

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	<ul style="list-style-type: none">・入居さんが年々重度化しているが、それに合わせたハード面の整備が不十分である。・重度化に対してどこまで対応可能か、確認する必要がある・重度化や見取りに対しての家族の意向と事業所でできることの再確認が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・タタミベッドを重度化に合わせて介護用ベッドに順次入れ替える。・重度化や見取りに対する事業所の対応を統一し、家族とすり合わせを行いながら、状態の変化に対して速やかに対応できるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・タタミベッド3台を介護用ベッドに入れ替える。・法人内の医師や老健職員と話し合い、事業所でどこまで対応し、どこから協力を仰ぐかを明確にする。・家族の意向を再確認して、事業所でできることを伝えた上で、今後について決める。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月